

令和4年度 林業普及週間現地情報 (5/23～5/27)

森林管理課

宮古森林組合イヌマキ材在庫量調査

5月23日(月)

5月23日(月)、宮古森林組合のイヌマキ材の在庫量調査を行った。宮古森林組合には3～5年前に、庭木や緑化木を伐採、間伐した材が保管されている。宮古島のイヌマキは、病虫害等の被害を受けておらず、その利用価値が注目を浴びている。一方で、宮古島市のイヌマキ造林木は生長途中であり、伐採された木材についても大量にあるわけではない。このことから、現在の在庫量を把握し、実態に合った普及プロモーションを行う必要がある。

今回の調査把握した数量をもとに、県、宮古島市、宮古森林組合と連携した普及活動を行えるよう、林業普及員が中心となって対応していきたい。



調査の様子